

地域回覧用



小原中部小学校だより



令和7年5月2日

2025 第25号

文責 教頭 釜屋雄一

ぜひとも、学校
ホームページを
ご覧ください⇒



5/1 2・3・4年 「子どもの防犯教室」に学ぶ

豊田市役所から講師をお招きし、体育館で「子どもの防犯教室」を開催しました。講師の先生が「もし不審な人に声をかけられたらどうする?」「安全に助けを求める方法は?」など、具体的な事例を交えてお話ししてくださいました。子どもたちは真剣な表情で聞きながら、積極的に質問をしたり、自分の考えを発表したりする場面が見られました。実際に「大声で助けを求める練習」や、「危険を回避する行動」についてのシミュレーションを行うことで、より実践的な学びが得られました。「知らない人にはついていかない」「すぐに大人に知らせる」といった大切なルールを改めて確認し、自分の身を守る意識を高めることができました。

授業を終えた子どもたちからは、「知らない人に話しかけられたときの対応をしっかり覚えることができた」「困ったときは、大人にすぐ相談することが大事」などの感想が聞かれ、安心して過ごすための知識が身についたことがうかがえました。

防犯の意識をもつことは、子どもたちが安全に生活する上でとても重要です。今回の防犯教室で学んだことを、これから日常生活でも活かしていってほしいです。



5/1 5年生 田植えに向けて



5/12に予定している全校児童による田植えに向けて、5年生が、理解を深めてもらうための啓発活動の準備をしました。

「田植えってどんなことをするの?」「稻が育つにはどんな環境が必要?」などの視点をもって、田植えの進め方や稻作の仕組みについて調べたり、発表資料を作成したりしました。

特に、低学年の子どもたちに田植えの楽しさや意義を伝えることで「みんなが田植えで、楽しく学べるようにしたい」と、5年生は強く願っています。

5年生のがんばりによって、ただの農業体験ではなく、「学びのある田植え」として特別な時間になりそうです。

自然の恵みを感じながら、みんなで協力し合うすばらしい時間になることを期待しています。